

3-8 衛生施設（ごみ処理施設等）

- ・クリーンセンター及び隣接するリサイクルプラザでは、可燃ごみの焼却や、ごみの分別や再資源化を行っています。なお、クリーンセンターでごみを焼却する際に発生する余熱は、クリーンセンター、リサイクルプラザのほか、ユトリーナ蒲郡の熱源としても活用されています。
- ・2か所の最終処分場は、廃棄物を埋立処分する施設です。なお、一色不燃物最終処分場は不燃物の埋立は終了しており、現在は草木の受入を行っています。

図 3-72 配置状況・外観写真（衛生施設）



クリーンセンター



リサイクルプラザ



一般廃棄物最終処分場

3-8-1 ごみ処理施設等

(1) 老朽化状況の把握

- ・クリーンセンターは、建築年数が20年を超え、老朽化も進みつつあります。
- ・一色不燃物最終処分場は老朽化度が4を超えており、市内の公共施設の中でも老朽化度の高い施設となっています。

図 3-73 老朽化状況（ごみ処理施設等）

施設名称	延床面積 (㎡)	建築年度	老朽化度	老朽化度	
				健全 1.0 2.0	老朽化 3.0 4.0 5.0
クリーンセンター	7,139	H9	3.0		
リサイクルプラザ	3,265	H11	2.6		
一色不燃物最終処分場	266	S57	4.1		
一般廃棄物最終処分場	918	H12	2.7		

※複数の建物で構成されている施設の建築年度は、最も建築年度の古い建物をもとに掲載しています。

(2) コスト状況の把握

- ・延床面積の大きいクリーンセンター、リサイクルプラザのコストが高くなっています。

図 3-74 コスト状況（ごみ処理施設等）

施設名称	市の支出（千円）				
	施設に係るコスト	事業運営に係るコスト	人に係るコスト	指定管理料	合計
クリーンセンター	365,000	302,234	59,033	0	726,267
リサイクルプラザ	92,200	152,627	45,615	0	290,442
一般廃棄物最終処分場	27,544	658	3,250	0	31,452
一色不燃物最終処分場	24,507	1,737	11,050	0	37,294

施設名称	市の支出（千円）					
	0	200,000	400,000	600,000	800,000	1,000,000
クリーンセンター						
リサイクルプラザ						
一般廃棄物最終処分場						
一色不燃物最終処分場						

※支出額の値は6カ年度（平成26（2014）～令和元（2019）年度）の平均値を掲載しています。